

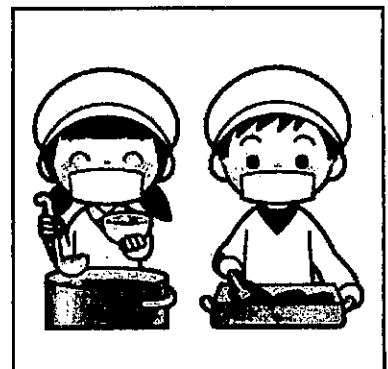
1学年だより

夢の宅配便

1年学年主任
水野 喜代治

ポジティブ

ポジティブとネガティブという言葉があります。ポジティブとは肯定的で積極的な意味で、ネガティブとは否定的で消極的な意味で使われます。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染の予防のために欠席している生徒も多いです。1年2組では、欠席や早退を含めて、10人の生徒が教室にいない状態でした。給食の準備の時間に2組の教室をのぞいてみるとクラス全員が自分の出来ることを探して準備を進めていました。給食の配膳係でない人も気が付いたことを進んで手伝います。クラス全員が配膳することに向かって動いていました。「スプーンありますか?」とか「〇班の人は取りに来てください。」など給食委員がテキパキと指示を出します。その指示が出ると、すぐに従ってクラス全体が動き出します。誰一人、ネガティブな発言をする人も行動をとる人もいません。配膳準備をしている給食担当の人たちの給食を手のあいてる人が自主的に運んであげています。自分の給食が準備できたから、ただ待っているというような雰囲気ではなく、自分の準備が終わったから、他の人の準備を手伝おうという気持ちでみんなが動いています。思わず、「〇〇さんは、給食当番なのですか?」と尋ねたら



「いえ、当番ではありません。手伝っているだけです。」と明るい声で返事が返ってきました。ポジティブな集団は素敵だなと感心しました。

教室の正面の壁に目をやると「2組が世界を変える!一人ひとりが主人公!」と学級目標が貼ってありました。給食準備という日常の活動も分担された役割を超えてみんなで一生懸命に取り組むポジティブな姿を見て、まさに2組は「一人ひとりが主人公」だと思いました。素晴らしいです。